

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和元年度事業報告書

H31年 4月 1日からR2年 3月31日まで

安土大好きみんなの会

1 事業の成果

*会員の高齢化に伴い本年度は、具体的な活動はできなかった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	受益対象者 の範囲及び 人数	支出額 (千円)
環境に関 わる各種 事業	(実施した事業無し)					0

(2) その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施 場所	従事者 の人数	支出額 (千 円)

【様式】（法第10条第1項第8号「翌事業年度の活動予算書」）

令和元年度 活動計算書
 H31年 4月 1日から R2年 3月 31日まで
 特定非営利活動法人 安土大好きみんなの会
 (単位：円)

科目	金額		
I 経常収益			
1. 受取会費			
2. 受取寄附金		0	
3. 受取助成金等		0	
4. 事業収益		0	
5. その他収益		0	
経常収益計			0
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費	0		
(2) その他経費			
事業費計		0	
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬			
給料手当			
人件費計		0	
(2) その他経費			
会議費	1,304		
旅費交通費			
材料費、加工料			
雑費	1,000		
.....			
その他経費計	2,304		
管理費計		2,304	
経常費用計			2,304
当期経常増減額			
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益			
.....			
経常外収益計			
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損			
.....			
経常外費用計			
当期正味財産増減額			-2,304
前期繰越正味財産額			101,462
次期繰越正味財産額			99,158

※ 当該年度はその他の事業の実施を予定していません。

(注) 重要性が高いと判断される用途等が制約された寄附金等（対象事業等が定められた補助金等を含む）を受け入れる予定である場合は、「一般正味財産の部」と「指定正味財産の部」に区分して表示することが望ましい（表示例はP155の様式例を参照）。

(法第 28 条第 1 項関係様式例、勘定式)

令和元年度貸借対照表

R 2 年 3 月 3 1 日現在

安土大好きみんなの会

科 目	金 額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産	99158		
流動資産合計		99158	
2 固定資産	0		
固定資産合計		0	
資産合計			99158
II 負債の部			
1 流動負債	0		
流動負債合計		0	
2 固定負債	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		101462	
当期正味財産減少額		2304	
正味財産合計			99158
負債及び正味財産合計			99158

(法第 28 条第 1 項関係様式例)

令和元年度財産目録

R 2 年 3 月 3 1 日現在

安土大好きみんなの会

科目・摘要	金額 (単位:円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	99158		
未収金 ××年度会費×名分	0		
流動資産合計		99158	
2 固定資産			
土地	0		
固定資産合計		0	
資産合計			99158
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0	0	
2 固定負債			
固定負債合計	0	0	
負債合計			0
正味財産			99158